

# 正解・解答例

教科・科目名	英語（後期日程試験：令和8年度） 1/2	問題番号	GA
対象学部・学科	情報学部（情報社会学科、行動情報学科）		
<p style="text-align: center;">1</p> <p style="text-align: center;">35% 配点 35 点</p>	<p>問1 SNS などの無料サービスがユーザーの注意を集めて広告主に売ることによって利益を得ているように、「モノ」ではなく「時間」や「集中力」を商品として扱うこと。(7 点)</p> <p>問2 オンラインプラットフォームに規制がないため、どんな手段を使ってでもユーザーの注意を引こうとすることが可能になっている状態。(7 点)</p> <p>問3 短い動画や中毒性のあるコンテンツは私たちの注意を奪い、深く考える力を弱める。その結果、気が付かずに、人々はコントロールされやすくなる。(7 点)</p> <p>問4 アルゴリズムがどのように使われているかを注意深く管理し、ユーザーが消費する内容を理解しやすくし、そしてユーザーを保護するためのツールを開発することを適切に組み合わせることが必要。(7 点)</p> <p>問5 情報がどのように使われ、提案されているかを開示することで、ユーザーは批判的に考え、正確な情報の取り方を意識できるようになること。(7 点)</p>		
<p style="text-align: center;">2</p> <p style="text-align: center;">35% 配点 35 点</p>	<p>問1 単語をつなぎ合わせ、あらゆることを表現するための文法。(7 点)</p> <p>問2 現在スマートフォンで使用可能な絵文字が 2,000 個未満なのに対し、英語の語彙は 5 歳までに約 5,000 語、10 代前半までに約 12,000 語が使用できるようになる。(8 点)</p> <p>問3 デジタルコミュニケーションにおいて対面で話すときのジェスチャー、ボディランゲージ、声のトーンなどに似た機能を持つ。(7 点)</p> <p>問4 一方、笑い泣き（泣き笑い）の絵文字はあなた（メッセージの送り手）がその状況をおかしいものだと思っていることを相手（受信者）に伝えてくれる。(8 点)</p> <p>問5 (a) to (b) of (c) with (d) in (e) at (1 点×5 =5 点)</p>		

# 正解・解答例

教科・科目名	英語（後期日程試験：令和 8 年度） 2/2	問題番号	GA
対象学部・学科	情報学部（情報社会学科、行動情報学科）		
3 30% 配点 30 点	<p>Sample Answer</p> <p>If humans could give up one thing to help protect the natural environment, I think it should be gasoline. Gasoline burned by cars, buses, trucks, and airplanes causes huge amounts of environmental pollution, and is considered by most scientists to be the leading cause of global warming in the world today. This fuel has benefitted the world in many ways for over 100 years, but it is time that we moved on from this energy source and develop cleaner and cheaper alternatives. For example, we could use electric motors in all of the different types of vehicles using gasoline engines now. There will be many technological and economic challenges at first, but the long-term benefits for the world will be great. (120 words)</p>		

## 採点・評価基準(具体的基準)

教科・科目名	英語（後期日程試験：令和8年度）	問題番号	GA
対象学部・ 学科(課程)等	情報学部（情報社会学科, 行動情報学科）		
出題のねらい	<p>① 文章を読んで、話の展開や内容、社会問題の状況等を把握する英文読解力をみる。</p> <p>② 文章を読んで、話の展開や内容、文化と技術の関係を把握する英文読解力をみる。</p> <p>③ 作文課題について、自らの考えや思いを英語で表現できる力をみる。</p>		
採点基準 (点数は100点 満点の場合)	<p>① 配点35% (35点)</p> <p style="margin-left: 20px;">1 7点 2 7点 3 7点 4 7点 5 7点</p> <p>② 配点35% (35点)</p> <p style="margin-left: 20px;">1 7点 2 8点 3 7点 4 8点 5 5点</p> <p>③ 配点30% (30点)</p>		